

# 北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

<b>部会名</b> 第 2 回 サービス向上部会	<b>開催日時</b> 平成 28 年 10 月 20 日(木)
------------------------------	-------------------------------------

<b>参加者所属機関名等</b> くらぶDo、中野キッズはぐみ、グループホーム青りんご、ケアホーム希望、北信圏域障がい者生活支援センター、サービスセンターりんく、ふっくら工房ふるさと、山ノ内町社協、木島平社協、北信圏域障害者総合相談支援センター
---

<b>本日のテーマ、課題等</b> ①第 1 回研修会の振り返り ②第 2 回研修会の振り返り ③今後の研修会について ④グループに分かれて情報共有 ⑤各グループより(全体共有)
--

<b>会議で話し合われた事</b> <b>①第 1 回研修会の振り返り</b> テーマ:「日々の迷いと気づき～その人らしく生きるお手伝いをする事とは? 本人の想いを真ん中にして考えてみよう!～」 開催日:平成 28 年 7 月 28 日(木) 9:30～11:30 内容等:前半 30 分は講義、残りはグループワークを行った。グループワークでは、利用者に対して「この対応でいいのかな?」と悩んでいる事例を持ち寄り、ご本人の想いはどうだったかを考え、「今後何を大切にして支援を考えていきたいか」をグループの宣言としてまとめ、発表してもらった。昨年度の研修企画の経験から、昨年度の反省や上手くいった点を今回取り入れる事ができ、当日もスムーズに行えた。他職種、他事業所の方と日々の困り感や気づきを共有することができた。現場の方により多く参加してもらえるような工夫が課題と感じた。 <b>②第 2 回研修会の振り返り</b> テーマ:「日々の迷いと気づき～あらま・これって私中心?～」 開催日:平成 28 年 9 月 16 日(金) 9:30～11:30 内容等:「良かれと思ってやってけど私(支援者)中心だったかも?」という事例持ち寄り、グループでだしあった。その後、参加者全員で円になり車座集会をし、司会者を中心に発表された事例から話を広げていった。「あらま・これって」を思うポイントも職種等により違いがあり、もう少しお互いに話を深められると良いなと感じた。 <b>③今後の研修会について</b> ・第 3 回研修会 11/11(金)「障害福祉サービスと介護保険サービスの連携について」 ・第 4 回研修会 1/10(火)「日々の支援に元気をもらえる講演会」 <b>④グループに分かれて情報共有</b> (※部会員より、圏域内の児童クラブ、特に障がい児の受入について問題提起がされ、部会内に新たに“児童”のグループを立ち上げ、ご本人のニーズ把握・支援者の質の向上に繋げる為に情報共有を図ることで承認。) グループホーム、ヘルパー、児童の 3 つのグループに分かれて情報共有・意見交換を行う。 <b>⑤各グループより(全体共有)</b> ○ヘルパー…介護保険はケアマネとの連携が密。相談支援専門員ともそうなるが良い。また、障害分野を担っている数によっても、部会や研修会への参加の必要性に対する温度差を感じる。 ○グループホーム…ざっくばらんに話をする「グループホーム連絡会」があり、そこで「これは困った」になっていること等を部会へ地域の課題としてあげていけると良い。3 つのグループで話す中で、その課題を研修会や他の部会等へつなげていきたい。 ○児童…同じ子どもの支援をする地域の事業所や児童クラブとの情報共有をする中で、一事業所で完結させず、質の良い支援につなげていく。研修会の 1 つに児童がテーマの物も取り入れていきたい。
---